



立三かわら版

発行人
編集
第 36 号
ホームページ

立川三丁目町会
広報部
令和 5 年 1 月発行
立川三丁目町会
町会いんぷお

令和五年新年を迎えて



立川三丁目町会
会長 阿部修三

新年あけましておめでとうございます。
新型コロナウイルスにより思うような行事ができていません。が、今年度は今年度はコロナ禍での行事をより以上に感染防止と三蜜を意識しながら少しずつですが、従来の町会行事を再開させて頂きました。5月のクリーンキャンペーン、バーベキュー大会、7月のラジオ体操、8月の夏祭り、12月の餅つき大会、大掃除、歳末警戒パトロール等々を縮小しながらでも開催できた事は喜ばしい限りです。立川三丁目のシンボルでもある元徳稲荷神社が令和5年に御鎮座 350 年を迎えました。2月3日節分祭は総代会主催の御鎮座 350 年に合わせた「豆まき」に取り組んでいます。また、5月11日は5月例大祭と記念祝賀祭を予定しています。町会員の皆様にはより一層のご理解とご協力を賜りながら役員一同邁進させていくことを年頭のご挨拶とさせて頂きます。

〈元徳稲荷神社例大祭〉

1月6日（金）午後2時より、1月例大祭が執り行われました。亀戸天神社宮司による神事が行われ、3年ぶりの直会もあり、元徳稲荷神社御鎮座三百五十年についての式典、祝賀会や神社境内の補修工事などの説明があり、5時過ぎに後片付けをして終了しました。



【2月事業等予定】

2月3日（金）19時	元徳稲荷神社節分祭
2月10日（金）19時	定例役員会
2月11日（土）8時半	資源回収
2月11日（土）12時	長寿会
2月13日（月）～	地区部会
2月24日（金）19時	幹部役員会
2月26日（日）9時半	防災訓練



☆元徳稲荷神社初詣☆

1月1日午前0時より午前1時まで100名を超える老若男女が参拝に訪れました。参拝者は去年よりも多かったように思います。元徳稲荷神社は令和5年御鎮座三百五十年を迎え、記念の年にあたります。



☆新年会開催☆

1月21日土曜日、新年会が領国晴海屋の屋形船で、行われました。亀戸天神宮司様をはじめ、18名の皆様に参加いただきました。お台場周辺を回りながら、美味しい食事をいただき、カラオケも、ビンゴゲームなど皆様で楽しい2時間を過ごしていただきました。



〈元徳稲荷神社の縁日〉

第1回

その昔元徳稲荷神社には縁日が開催されていたのをご存知でしょうか。先日緑図書館で「東京の縁日風土記」山本脩著という本を見つけました。元徳稲荷神社の縁日について4ページにわたって書いてありました。5～6回に分けてお伝えしたいと思います。

「東京の縁日風土記」より
ここの戦前の縁日は盛大だった。三ツ目通りと稲荷前の路地に、露店が二千軒もひしめき、山の手や近県からもおおぜい集まった。その露店をはしからはしまで見て歩くのは、容易なことではなかった、と町の古老は話す。この稲荷は古くから三丁目の守り神とされ、関東大震災のとき、いち早く近所の住民が本尊をかかえて深川の越中島へ避難した。お陰で、このあたり一帯は焼野原になったのに、類焼をまぬがれた。そういう事故をおもんばかり、本殿を建てなおすときに鉄筋づくりとしたので、第二次大戦の火災からもまぬがれた。

次回へ続く

